

# 令和3年度 事業計画書

## 1 趣旨

「広島県男女共同参画推進条例」に定める基本理念及び「私らしい生き方応援プランひろしま（広島県男女共同参画基本計画（第5次）（令和3年度～令和7年度））」に基づき、広島県男女共同参画財団としては、自主性・自立性を持ち、不確実性が拡大する時代を生き抜く力を身に付ける人材（財）養成や、多様性の理解、交流による新たなネットワーク構築などにより、男女共同参画社会の実現に向けた事業を実施する。

これまでのオンライン事業を更に拡充し、県内市町のニーズに対応するとともに、男女共同参画やダイバーシティ（多様性）に関わる団体、市町等と連携・協同して、より公益目的に資する事業を展開していく。

## 2 内容

今年度は、SDGsの目標を基盤に置いた課題解決能力等を持った女性人材（財）の育成、LGBTや高齢者に向けたライフプランなどをテーマとした講座、新型コロナ禍アンケートから見える課題についての啓発事業、また今日的なテーマについて意見交換や議論をする場づくりや活動発表・交流の機会づくりとしてのイベント等の実施などについて、ICTを活用した遠隔地での受講機会の創出等、財団の強みを活かしつつ、新たな利用層の獲得を目指す。

### （1）男女共同参画・ダイバーシティに関する情報の収集及び発信

項目	内容	財源
HP及びSNSを利用した情報発信	○HP, Facebook等による情報発信 ○メールマガジンによる情報配信 (月2回登録者へ配信)	補助
文献情報及び視聴覚情報の収集・提供	○女性問題等に関する図書及び行政資料の閲覧及び貸出 ○男女共同参画推進啓発パネルの貸出	補助
人材（財）情報の収集・提供	○関係団体の活動情報や講師等の人材（財）の情報収集及びHPやSNSを活用した外部への情報発信 ○審議会等委員への人材（財）紹介	補助
調査・研究	○大学や他団体との連携による調査・研究（受託） ○コロナ禍におけるアンケート調査 コロナ禍から1年を経過し、県民のライフスタイルの変容等のアンケート調査を実施	基金 補助

(2) 多様なチャレンジを支援する事業

項 目	内 容	財源
若年層への啓発	○高校への出前授業 (7校実施)	補助
チャレンジ支援	○女性自立支援等をテーマとしたセミナー(交流) 【新】 ○関連情報を掲載したHPの運用	補助

(3) 男女共同参画に関する相談

項 目	内 容	財源
電話相談	内容：生活上の困りごとについて等 (デートDV相談含む) 対応：専任相談員1名, ボランティア相談員35名 時間：10～16時(水・日・祝日除く) 研修：ボランティア相談員に対し, 年6回研修会を実施	補助
面接相談	内容：主に夫婦, 家族等について 対応：専任相談員1名, ボランティア相談員3名 時間：毎週金曜日13時～16時	補助
LGBT 電話相談	対応：登録相談員2名 時間：毎週土曜日10時～16時 研修：専門家を交え事例検討会及び評価を実施	補助

(4) 男女共同参画・ダイバーシティに関する交流事業・講座・研修の企画・実施

項 目	内 容	財源
人材(財)育成 事業	○エソールひろしま大学(全6回連続講座) SDGsを通じて時代を生き抜く力を身に付けることを目的とした連続講座(オンラインを活用し県内各地を結んだ遠隔講義で実施)	補助
	○メンタルサポーター養成講座【基礎編】 (3回連続講座)	基金
	○メンタルサポーター養成講座 (7回連続講座)	基金

研修・啓発事業	○研修受託 ・自治体や企業等から研修の受託（講師派遣）	基金
	○共催事業（研修等） ・女性団体やひろしま女性大学同窓会との共催 ・日本政策金融公庫等との共催	基金
	○LGBTスタディーズ（講座） ・教育をテーマとし教育現場職員等を対象として実施	補助
	※ 以下は相談事業，コロナ禍アンケートから見える課題等を踏まえてテーマを決定 ○男女共同参画公開講座 ・高齢者に向けた人生 100 年時代のライフプラン等 ○YouTube を活用した啓発動画	補助  補助

（５）女性団体等との協働・連携及び活動・交流支援

項目	内容	財源
協働・連携事業	○男女共同参画週間等での啓発活動 ○共催及び後援 新たに事業を始める女性団体等の活動をサポート	基金 基金
活動・交流支援	○オンラインを活用し，県下一円において男女共同参画に関する講演会及び参加者による活動発表及び意見交換会【新】	補助
	○男女共同参画を目的とした事業等について，研修室等の活動の場を提供	補助
	○情報スペースでの資料等の提供	補助